

消費者庁

公開プロセス結果の令和4年度予算概算要求への反映状況

(単位：百万円)

事業番号	事業名	令和2年度 補正後予算額	令和2年度		公開プロセス		令和3年度 当初予算額 A	令和4年度 要求額 B	差引き B - A = C	反映状況		備考	
			執行可能額	執行額	評価結果	取りまとめコメント（概要）				反映額	反映内容		
033	製造所固有記号・機能性表示食品届出データベースの整備・運用	56	56	55	事業内容の一部改善	実質的には、事業者が機能性表示食品を届け出る際に必ず使用するインフラと見ることができ、安定的な運用を最大限重視していることは理解できる。 しかし、現行のアウトカム・アウトプットは適切でないと言わざるを得ない。 一案として、利用者にとっての使い勝手の良さ、セキュリティの水準といった、システムとしての社会的効率性に関わる要素をアウトカムとして掲げ、それに向けて消費者庁として採り得る方策、例えば、事業者、消費者の意見の収集分析といった具体的行動をアウトプットに掲げることが考えられるのではないか。 なお、一者応札の克服に向けては、1者応札となつた原因の分析に立脚した対応を図るべきである。	48	48	-	-	執行等改善	来年度に向けて外部有識者の所見を踏まえた適切なアウトカム指標の設定の検討を行う。また、次期システム更改の際は一者応札を回避するために積極的に複数社から見積書を取得するなど、改善する。	
合 計		56	56	55			48	48	-	-			